

# 令和5年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	老人憩の家なぎさ荘		
管理者名	学校法人新潟青陵学園	指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
担当課	中央区役所健康福祉課		
所在地	新潟市中央区水道町1丁目5337番地27		
根拠法令	国の通知昭和40年4月5日社老第88号「老人憩の家の設置運営について」		
設置条例	新潟市老人憩の家条例		
施設概要	(1)開設年月：昭和40年8月（昭和54年9月全面改築） (2)施設規模：鉄筋コンクリート造一部木造平屋建 延床面積 憩の家793.96㎡、物置19.87㎡ (3)施設内容：大広間、中広間、クラブコーナー、浴室・脱衣室、事務室、機械室、喫煙コーナー、職員休憩室等 (4)休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日も）、国民の祝日、8月13日～15日、12月29日～1月3日 (5)開館時間：午前9時から午後4時30分まで（入浴時間は午前11時から午後3時まで）		

施設設置目的
老人の健康を保持し、その福祉の増進を図るため、新潟市老人憩の家を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1) 関係法令、条例、規則等を遵守し、施設の設置目的に沿った適切な管理を行う。 <b>【重点課題】</b> ・関係法令、条例、規則及び業務仕様書に定める事項等の遵守 ・施設の設置目的にふさわしく、かつ明確な運営  (2) 利用者が安心して利用できる体制を整備し、かつ平等な利用を確保する。 <b>【重点課題】</b> ・事故防止など、利用者の安全確保に係る取り組み ・事故又は災害発生時等の緊急時に適切な対応ができる体制の整備 ・トラブル防止策や苦情処理の方法と体制  (3) 利用者が安全・快適に施設を利用できるよう、施設、設備、備品等の維持管理を適切に行う。 <b>【重点課題】</b> ・施設の建物、設備、備品等について良好な状態を保つ方策 ・公衆浴場としての衛生管理の具体的な方策  (4) 利用者の意見や要望等を適切に施設の管理に反映し、サービスの向上に努める。 <b>【重点課題】</b> ・利用者のニーズを把握し、施設運営に反映するシステム作り ・利用者へのサービス向上を実現するための具体的な計画 ・施設職員への教育、研修など資質向上に向けた取り組み ・利用促進のために有効的な自主事業及びそのPR方法の提案 ・地域、関係機関との連携や協力体制の構築  (5) 常に効果的かつ効率的な管理に努め、経費の削減を図る。 <b>【重点課題】</b> ・管理運営経費の削減が図られる管理計画 ・収支計画の妥当性

令和5年度 公の施設目標管理型評価書

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	基準利用者数の達成	利用者年間10,571人以上 (新型コロナウイルス感染蔓延前、19,741人)	年間利用者数13,211人(前年比25.0%増) (新型コロナウイルス感染蔓延前比-33.1%減)	A	新型コロナウイルス感染状況の収束に伴い、年間利用者数が前年比25.0%増となったことは評価に値する。 引き続き、利用者数の拡大に向けて自主事業等の充実に努めていただきたい。
	各種サービス別満足度	利用者アンケートで ①回答数70人以上 ②職員の対応に対する満足度で「満足」が60%以上 ③施設の設備や清潔保持に対する満足度で「満足」が60%以上	① 5月 109人 3月84人 ② 職員対応に対する満足度 5月 満足 74.3% まあ満足 22.0% 10月 満足 75.0% まあ満足 25.0% ③ 運営全体に対する満足度 5月 満足 65.1% まあ満足 31.1% 10月 満足 66.7% まあ満足 32.1%	B	利用者アンケートの実施状況から、「職員対応に対する満足度」及び「運営全体に対する満足度」については、9割近くが「満足」「まあ満足」と答えており、管理人のきめ細やかな対応が行われていることが分かる。
	苦情・要望に対する対応	①対応マニュアルの整備 ②苦情・要望には7営業日以内に回答	目立った利用者間のトラブルはなかった。入浴施設の利用人数やクラブ活動については、6月からコロナ前の利用方法に戻した。	B	利用者からの要望について柔軟に対応しており、また目立った利用者間のトラブルのなかったとの報告から、日頃から利用者との関係性において柔軟に対応している様子がうかがえ、高く評価できる。今後も継続していただきたい。
	設置目的に合致したサービス提供	設置目的を達成するため、又は利用を促進する事業を年4回以上実施	年間2種の自主事業を4回実施。「看護学生による血圧測定」、「福祉心理学部による清掃活動」など事業を実施。	B	実施回数は目標値を達成している。今後も指定管理者の強みを活かした活動に期待したい。
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額	利用者1人あたりコストを520円以下	1人あたりの経費960円(経費総額12,688千円÷年間利用者13,211人)。昨年度1,476円。	B	物価高騰、光熱水費の高騰というなかで、最大限努力していただいた。
	管理運営費の削減	光熱水費や委託料削減の取り組み	光熱費の値上げを見込み、光熱費以外の経費をなるべく支出しないよう削減に努めた。予定外の修繕があり経費が高んだ。	A	光熱水費の大幅な高騰があったなかで、支出を抑制したことは評価できる。今後も光熱費の高騰が続くことが見込まれる中で、今年度同様の支出抑制に関する方策を期待したい。
	入浴利用料金収入額(年)	前年比2%増	利用料金収入 15.3%増(457,200円、前年比+60,600円)	A	新型コロナウイルス感染状況の収束に伴い、年間利用者数が前年比増となったことを受け、入浴料収入も大幅な増加となったことは評価できる。
業 務	業務仕様書等に定める事項の遵守	①業務仕様書等に定める事項の遵守 ②関係法令の遵守	①遵守できている。 ②遵守できている。	B	適切に遵守されている。
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	①目視による施設の安全点検を月1回以上実施 ②防災訓練年2回以上実施	①管理人が毎日異常がないか目を配り、何かあれば都度指定管理者に報告を行っている。 ②7月・11月に防災避難訓練を実施。	B	適切な安全点検、指標を満たす回数の防災訓練を実施できている。
	事件・事故発生時の対応の適切さ	①対応マニュアルの整備 ②速やかな処置及び報告	①事故対策マニュアルは引き継ぎ整備。 ②救急搬送等の発生時は新潟市に連絡する。	B	事件・事故発生時に適切な対応を行うことができる体制がとられている。
人 材	配置人員のミッションの理解度とスキルの習熟度	①業務マニュアルの整備 ②職員研修を年2回以上実施	①管理人の定着に備えて業務手順書を作成・更新。 ②新型コロナウイルス感染防止対策など、感染リスクを共有し対策を講じた。また、管理人間のコミュニケーション等を図る観点から月1回のミーティングを継続して行った。	B	管理人間の情報共有及び円滑なコミュニケーションが行われている。今後も継続していただきたい。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	労働関係法令を遵守し、管理人の労務管理を行っている。	B	関係法令は遵守されている。

【評価基準】  
A:要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている  
B:要求水準(評価指標)が達成されている  
C:要求水準(評価指標)が達成されていない  
※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アビールしたい事項・未達成項目への改善策等)  
2023年度の年間利用者数は、昨年度より25%増加した。新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、施設の利用制限を解除したことで利用者数の増加となった。2024年度も利用者数の増加は見込まれる模様。引き続き、衛生的かつ感染予防を徹底した運営に努めたい。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 ( 所 見 )  
利用者の安全に配慮し、概ね適切に施設運営が行われている。  
今年度も物価高騰及び光熱費高騰により、やりくりが非常に難しくなったなかで経費抑制に向けて最大限努力をしていただいたことは非常に評価できる。  
職員対応及び施設の満足度については利用者から毎年高評価を得ており、今後もサービス水準の維持を期待したい。